

国際コンベンション Y-SHIP について

1 趣旨

本格的な人口減少社会においても、本市が持続的に成長・発展していくためには、海外から人材や企業などの活力を取り込むことが不可欠です。中期計画政策 25 に掲げる「世界から集いつながる国際都市横浜」の実現に向け、海外事務所が現地で長年にわたり培ってきたネットワークなどを最大限活用して、海外から人材や企業などの活力を呼び込み、海外スタートアップと市内企業のビジネス機会の創出、海外人材の呼び込みとグローバルに活躍する次世代の人材育成、世界の人や企業から選ばれる都市ブランドの強化などを総合的に進めています。

上記の活動の一環として、11月に国際コンベンション Y-SHIPを開催します。

2 令和5年度の国際コンベンションの開催

世界の人材や企業の結節点となる国際コンベンション Y-SHIP を開催します。コンベンションの開催を通じ、国境や産業分野を超えた国内外からの参加者が交流し、横浜の先進性や魅力が更に世界にシェアされていくことで、技術・アイデア・人材が世界から集い繋がる都市としてのブランドの強化を目指します。

【概要】

- (1) 日時: 令和5年11月13日(月)～15日(水)
- (2) 会場: パシフィコ横浜ノース
- (3) 開催形態: オンラインを併用したハイブリッド型
- (4) プログラム(案)

ア オープンイノベーション

- ・ GX 分野を中心とする海外スタートアップ企業の呼び込みと市内企業とのオープンイノベーションを通じた新たなビジネスの創出の推進
- ・ 国内外の有識者による、グローバルビジネス拠点としての横浜の都市ブランド向上及び成長産業をひきつける横浜のビジネスポテンシャルの発信
- ・ 「世界から人材が集う街」の実現に向けた、外国人の視点による横浜の魅力発信
- ・ 2025年(令和7年)のTICAD9の開催を契機とするアフリカ各国の成長の取り込み

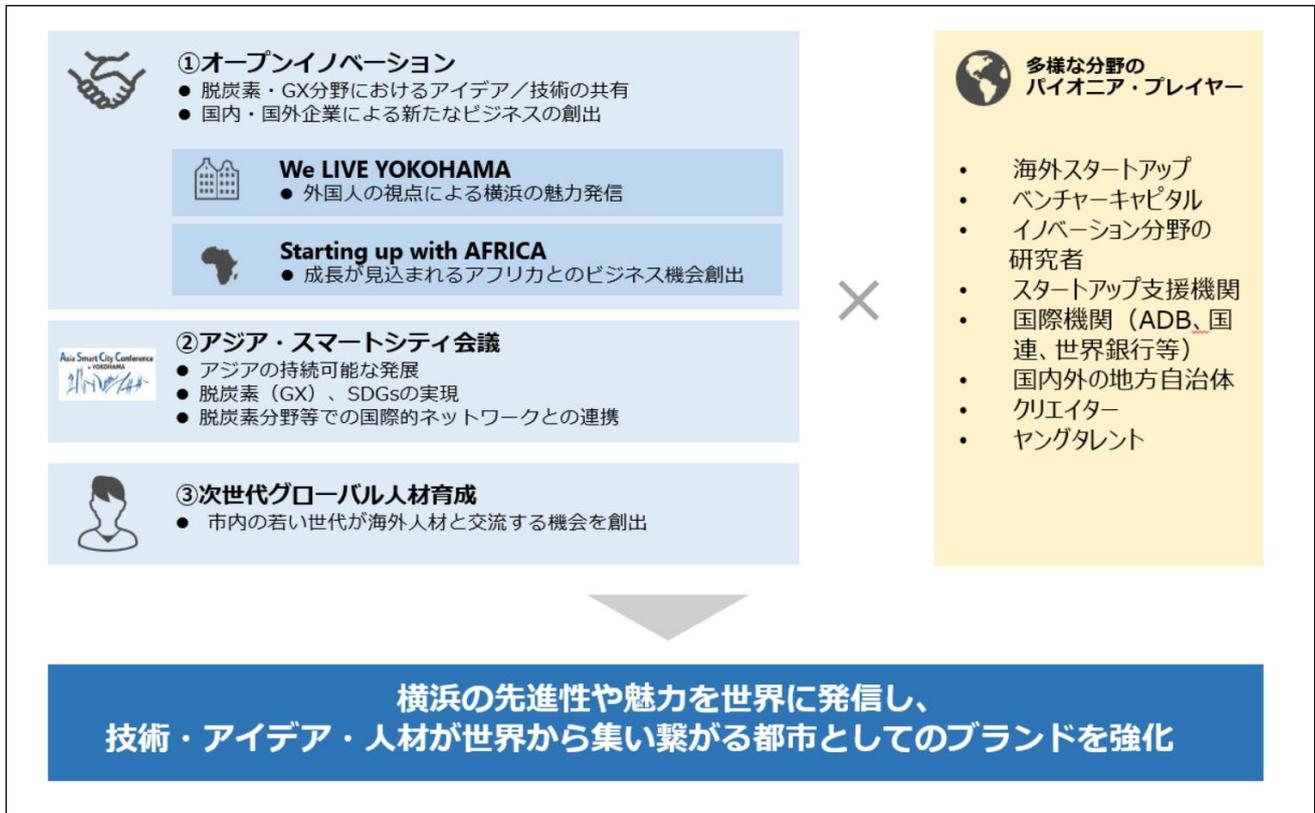
イ アジア・スマートシティ会議

- ・ 2012年(平成24年)より毎年実施している第12回「アジア・スマートシティ会議」を併催。横浜からアジア新興国における都市課題解決策の提供・拡大を進めるとともに、市内企業のビジネス展開を支援

ウ グローバルに活躍する次世代の人材育成

- ・ 市内の高校生や大学生などの若い世代が海外の人材と交流する機会を創出

国際コンベンション Y-SHIP の実施イメージ



3 令和4年度開催の国際コンベンション Y-SHIP の実績

(1) 概要

日時: 令和5年3月23日(木) 10:00~16:00

会場: 市庁舎(市会議事堂)3階 多目的室

参加者数・視聴者数等: 現地来場者約110名、オンライン視聴約34万回(X(旧Twitter)インプレッション数)

(2) プログラム

ア オープニングセッション

横浜市長をはじめ、世界各地域のグローバルリーダー(チュニジア共和国特命全権大使、ウクライナ国特命全権大使等)に登壇いただき、世界の動向や都市の役割、そして国際的なビジネスハブを目指す横浜への期待についてスピーチをいただきました。

イ ビジネスセッション

横浜との連携に関心をもつ海外スタートアップ支援機関等に横浜との連携に係る期待について議論いただきました。また、市内企業と海外スタートアップ関係者とのネットワーキングを実施しました。

ウ 外国人の視点による横浜の魅力発信

横浜で活躍する海外にゆかりのあるパネリスト(アレックス・ラミレス氏等)をお招きし、ビジネスと快適な生活拠点としての横浜の様々な魅力を議論いただきました。